

50周年記念事業の紹介

SAIWAIKU 50TH ANNIVERSARY

令和4年(2022年)で幸区は誕生して50周年となりました。区が取り組んできた様々な50周年記念事業をご紹介します。

50周年記念ロゴマーク



ロゴマークができるまで

50周年のコンセプト「幸せの想いをつなぐまち 心のふるさとさいわい」をテーマに、一般公募により50周年記念のロゴマーク募集を行った結果、312作品もの応募がありました。

その中から最終候補作品として選考された5作品に対し、区民投票を行った結果、9,613票もの投票があり、最優秀作品として、区内在住の宇佐美菜摘さんの作品が選ばれました。

この作品には、幸区が春夏秋冬ずっと植物がきれいで自然豊かな街であることや、住み良さ、また、夢見ヶ崎動物公園の動物や区の木・区の花が表現されており、作者の幸区に対する様々な想いが込められています。

こちらは、50周年関連の様々な事業で広く活用され、区民の皆さまから愛着を持たれるロゴマークへととなりました。



区民の手で作った大きな木懸垂幕



懸垂幕ができるまで

区制50周年のシンボルとなるようなものを作りたいという想いから、大きな木をモチーフにした懸垂幕を作成しました。区内の小学校やこども文化センター、区役所に来庁された方にご協力いただき、約2,000名分の手形が集まりました。ご協力いただいた皆さまに感謝の気持ちを込めて、そして幸区にお住まいの方と一緒に完成をお祝いすべく、令和4年3月26日に、区役所で懸垂幕のお披露目イベントを開催し、その翌月の4月から1年間、区役所庁舎前に懸垂幕を掲示しました。YouTube「川崎市幸区チャンネル」では、この懸垂幕の作成過程の映像が公開されています。

令和5年2月25日には、懸垂幕をトートバッグにリメイクするイベントを開催しました。これからも、区民の手で大切にされていきます。



▲トートバッグ



区のYouTubeはこちら♪



幸区制50周年記念式典

地域の皆さまと共に区制50周年をお祝い

幸区のまちの発展に尽力してこられた皆様に感謝と敬意を表すとともに、誰もが住んで良かったと思える「心のふるさと」を皆の力を合わせて作っていくために、「幸区制50周年記念式典」を幸市民館で開催しました。第一部では、来賓挨拶や幸区にゆかりのある方からのビデオメッセージ、50周年記念映像放映、一日区長による作文朗読等を行い、第二部では、幸区出身のピアニストの小川典子さんによるピアノコンサートも行われました。



幸区制50周年記念映像

幸区の今と昔を振り返る映像を作成しました。皆さんが生活する幸区の昔の風景を見ることができます。YouTube「川崎市幸区チャンネル」では、記念式典で放映された映像が公開されています。



区のYouTubeはこちら♪



私が区長になったら

区内在住の小・中学生を対象に「自分が区長になったら、幸区を魅力あふれる住みやすいまちにするために、どのようなことをしたいか」をテーマに作文を募集しました。集まった77作品の中から4人の作文が選ばれ、「一日区長」として就任。区制50周年記念式典での開会宣言や作文朗読のほか、まちを豊かにするためにそれぞれ取り組みました。

小・中学生区長の活動



町をきれいにしたい

小学3年生の三浦さんは「みんなで掃除し、あいさつすることで、ポイ捨てが減るかもしれない。」と考えました。
実現に向けて、地域の清掃活動への参加を企画しました。



みどりあふれる区にしたい

小学2年生の渡邊さんは「幸区みんなで野菜を育てて、食べてみどりいっぱいの方にしたい。」と考えました。
実現に向けて、「実際に野菜を育て、野菜のオリジナルレシピを考え、それを広めることで野菜を作りたい人を増やし、幸区をみどりあふれる区にする」ため、小松菜の種まき・育生、レシピの考案をしました。



誰もが過ごしやすい豊かな幸区へ!!

小学6年生の山崎さんは「ごみ拾いをしてごみゼロの区を目指そう。また、地域の人とのあいさつ活動を行おう。」と考えました。
実現に向けて、町内会の実施する美化活動に参加し、ごみ拾いを通じて、地域の人と顔を合わせることで、あいさつの大切さを実感しました。



前を向いて

中学2年生の早川さんは「スマホではなく、まちの景色を見もらえるよう、自然を大切にしたい。また、交流の場を増やすことで、あいさつできるようになる。」と考えました。
実現に向けて、まちを歩く人の気持ちになって地域の公共花壇の花植えを行いました。実際に花植えをしてみて、花壇が人の目につくにはどうしたらいいのかを考えさせられました。



2022.6.4.Sat

記念イベント

幸50祭

幸区が誕生して50年の節目を皆さまと一緒に祝いするイベントとして、令和4年6月4日に「幸50祭(さいわい50さい)」を開催しました。

会場は、幸区役所、幸市民館、幸スポーツセンターの3か所で、当日は、子どもから大人まで、幅広い世代の方々に楽しんでもらえるような沢山の企画で、会場全体が賑わいを見せていました。



バルーンアートで動物や剣を作成♪



缶バッジづくり



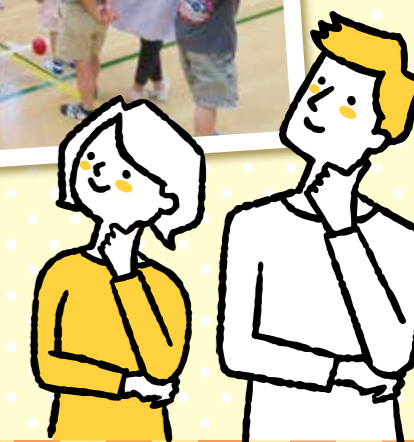
パトカーや消防車など、幸区で働く車が大集合!



ポッチャや車いすバスケット、シッティングバレーなどのパラスポーツを体験!



竹を使った工作



自転車シミュレーター



駐車場に落書き

御幸公園の梅の押し花を使って、オリジナルのキーホルダーを作成!



50周年のお祝いの願いを込めたランタンを区役所に展示!

